

極上のカウンセリングを追求する

M・P・C・C

交流分析理論による

『決断』と『適応』のカウンセリング

「交流分析」とは、精神科医であったエリック・バーン博士によって、精神分析を土台とし、人間性心理学を取り入れて開発された心理学の1つです。

“精神分析の口語版”とも呼ばれ、様々な分野で用いられている「交流分析」の考え方、中でも『再決断療法』と『人格適応論』の考え方を活用したカウンセリングのあり方を理論と技法をテキストをもとに学び演習で体験しながら、より深みのあるカウンセリングの実現を築いていきましょう。

◆対象◆ **初めての方や単独受講でもどうぞ!**

- ・自分あるいは人生を見つめなおしたい方
- ・カウンセラーの力を付けたい方
- ・P・C・C資格のステップアップ
※PCCについては裏面をご覧ください。

◆講師◆

プラクティスト・コンサルティング・カウンセラー
廣瀬 一郎

◆場所◆

松山市湊町8丁目111番地1 愛建ビル3F
T-スペース La-rapport

	日程	時間	講座内容
1	7/28(火)	19:00 ~ 21:00	交流分析理論
2	8/25(火)		再決断療法
3	9/15(火)		感情処理法と愛着の加工法
4	10/6(火)		人格適応論とは
5	10/27(火)		人格適応論の活用
6	11/17(火)		総括
※X. 交流分析のカリキュラムです			計 12 時間

◆受講料◆

25,920 円 (税込)

※ テキスト代別途

テキスト

「交流分析にもとづくカウンセリング
：再決断療法・人格適応論・感情処理法をとおして学ぶ」

倉成宣佳 (著) ミネルヴァ書房
¥2,916 円 (税込)

◆お申し込み◆ 下記受講申込書にご記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください
メールでお申し込みの場合は、下記申込書の記載事項をご記入ください

◆お振込み◆ 伊予銀行 宮西出張所(普) 1140724
サクセスブレインズ株式会社 代表取締役 廣瀬一郎

◆主催・お問い合わせ◆ 〒790-0012 愛媛県松山市湊町8丁目111番地1 愛建ビル3階 サクセスブレインズ株式会社
TEL 089-921-0890 FAX 089-921-8455
e-mail: humanresource@bz01.plala.or.jp

受講申込書

講座名	極上のカウンセリングを追求する M・P・C・C X. 交流分析		
ふりがな お名前	※ 初めて参加される方はご住所以下もご記入ください。		
ご住所	〒		
TEL	FAX		
MAIL			
テキスト	<input type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要	ご入金額 円

※ いただいた個人情報は講座の運営にかかる業務の範囲内においてのみ使用いたします。

マスター・プラクティスト・コンサルティング・カウンセラー

～ M・P・C・C ～

Practiced
Consulting ..
..Counselor®

P・C・C プラクティスト・コンサルティング・カウンセラー®とは

Practiced Consulting Counselor
プラクティスト・コンサルティング・カウンセラー

(以下P・C・Cと略する)は、実用的、かつ、専門的な問題解決(ソリューション)を図る能力をもち、あくまでも人間尊重の立場に立ち続けることを基本的態度とするカウンセラーです。P・C・Cは、人間が本来持っている成長欲求である資源(リソース)と、カウンセラーの知識(Knowledge)、経験(Experience)、理解(Understanding)、知恵(Wisdom)、芸術(Art)をベースとした創造性をリンクさせ、人の自発性を一層促す存在です。養成講座の全ステージ240時間を修了し、認定試験に合格すると、プラクティスト・コンサルティング・カウンセラー®の資格を得ることができます。

(認定機関 パーソネルSoft ウェルビ株式会社)

M・P・C・C カリキュラム一覧

No.	科目	時間数 (時間)
I	H・コフォートの自己心理学 終了	24
II	体験過程(統合的なアプローチ) 終了	24
III	精神分析 終了	12
IV	ポジティブ心理学と適応の心理学 終了	12
V	老子が教えるタオ哲学 終了	6
VI	認知行動療法 終了	24
VII	哲学一般 終了	6
VIII	ハコミ療法(タオイズム) 終了	6
IX	成功の哲学(人生の勝利者に 終了)	6
X	交流分析	12
XI	間主観療法 ⇒ 次回	12
計		144

極上のカウンセリングを追求する **M・P・C・C**
次回予告

XI.「間主観療法」

間主観とは、フッサールの現象学とともに提示された主観性についての新しい考えかたです。主観性が「我思う」として機能するのではなく、お互いの主観の共同性が対象の側へ投影され、客観的な世界が生じるとし、自他の社会的な関係を見出すものとしています。

「私たち」は共に生きて、絡み合いながら世界を意味づけているのです。

このセミナーは、P・C・Cの上位資格であるマスターP・C・C養成講座を兼ねています。

P・C・C資格をお持ちの方、“マスター”を目指しましょう！！

